

児童発達支援 保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 6年 3月 20日

事業所名:ぽっとまむ

保護者等数(児童数) 17人

回収数 16人

割合 94 %

区分	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	88.0%	12.0%			小集団なので十分だと思う	これからも引き続きお子様の人数によって活動内容を工夫し、十分なスペースを確保できるよう努めて参ります。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	81.0%	6.0%		12.0%	個人としては何の問題も感じません。丁寧にみていただけていると思います	基準以上の職員数を配置しております。また保育士や児童指導員等の有資格者を配置しております。
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境※1になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	94.0%	6.0%				
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	94.0%	6.0%			安心して過ごせる環境だと思います	これからも引き続き、お子様、保護者様に安心して頂けるよう努めて参ります。
適切な 支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画※2が作成されているか	94.0%	6.0%			適切に作成されていると思いますが更新されていません。	ご心配をおかけし、大変申し訳ございません。現在、児童発達支援管理責任者不在のため計画書が作成できておりませんが、4月以降、作成できる見込みとなっております。
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	94.0%			6.0%		
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	100.0%					
	8 活動プログラム※3が固定化しないよう工夫されているか	100.0%					
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	38.0%		31.0%	31.0%	特に必要性は感じていない	大多数のお子様は、保育所・幼稚園等との並行通園をされているため、ぽっとまむとして他施設のお子様との交流活動を設定する機会は設けておりません。

区分	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
保護者への説明等	10 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	94.0%	6.0%				
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	100.0%					
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング※4等)が行われているか	50.0%	25.0%	6.0%	19.0%	質問等すれば丁寧に応えてもらえている	面談や送迎時等の機会でご質問にお答えさせて頂いておりますが、保護者の方にも参加して頂ける研修の機会を検討していきたいと思っております。
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	100.0%				その日の活動の様子はノートでも口頭でも詳しく伝えて下さりとてもわかりやすいです 送迎時や連絡ノートで、その日の様子を詳しく教えていただいているので、とても助かっています	
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	88.0%	6.0%	6.0%		面談等で、子供の発達状況がわかり、支援方法も教えていただけなので家庭でもいかせる定期的ではないが希望すれば面談等を受けられる	4月以降、定期的に面談を実施できる見込みです。また、随時ご希望があれば面談を行います。
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	19.0%	19.0%	38.0%	12.0%	特に必要性を感じていない	ぼつとまむとしては、保護者会を設けておりません。
	16 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	94.0%			6.0%		
	17 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	100.0%				送迎時や連絡帳にて子供の様子の説明がある	これからも引き続き、送迎時や連絡帳にてお子様の様子をお伝えしていきます。
	18 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	94.0%	6.0%				
	19 個人情報の取扱いに十分注意されているか	94.0%			6.0%		
非常時等の対応	20 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	81.0%	19.0%				
	21 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	63.0%	6.0%		31.0%		

区分	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
満足 度	22 子どもは通所を楽しみにしているか	100.0%				毎回楽しんでます 毎週とても楽しみにしています 集団への意識が身に付き、幼 稚園も児発もとても楽しみにし ている	これからも引き続き、お子様が 楽しく通所して頂けるよう努めます。
	23 事業所の支援に満足しているか	100.0%				連絡ノートですが、お迎えの 時に様子を伝えてくださるので とてもありがたいです	これからも引き続き、ご利用時の お子様のご様子をしっかりと お伝えできるよう努めます。

(注釈)

※1「本人にわかりやすく構造化された環境」は、この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。

※2「児童発達支援」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。

※3「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障害の特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせで実施されることが想定されています。

※4「ペアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの行動を観察して障害の特性を理解したり、障害の特性を踏まえた褒め方等を学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得することを目標とします。

.....

(保護者等の皆様へ)

この児童発達支援評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所を利用しているお子さんの保護者等の方に、事業所の評価をしていただくものです。「はい」、「どちらともいえない」、「いいえ」、「わからない」のいずれかに「○」を記入していただくとともに、「ご意見」についてもご記入ください。